











GRM-T25 II

組立て説明書

お買い上げいただきありがとうございます。GRM-T25 IIは、ソニー(株)製VTR・DNW/BVW/DWV/UVW/MSW/HDW DSR/SRWシリーズをEIAの19インチに収納する為のマウントテーブルです。
 <フロント部にテープケース等を置く為のスライドテーブル付>

各種部品表

スライド棚(フロント熊手付)	ネジA(16個)	Z型金具(4個)	リア熊手(2種類)	レール隠し(2種類ビス付)
				

ネジA(16個)	ネジB(8個)	ネジC(10セット)	ネジD(4個)	その他
				
Wセムスネジ M4x10	バインドネジ M5x8	バインドネジ M4X8 10個 フランジナット M4 10個	Wセムスキャップボルト M4x12	六角レンチ 1本 M4バーナット 2本 スペーサー 12枚 ゴムシート 4本

1. スライド棚からアウターレールを引き抜く



写真1

開封後、すでにスライド棚に取り付いているアウターレールをラッチを引きながら引き抜く。(フロント熊手付)

※ レール破損の原因となりますので、必ずラッチを引いた状態でレールを引き抜いて下さい。(写真1参照)

2. アウターレールをフロントレール側に先に取り付ける

写真2-1の様に、アウターレールをフロントレール側にネジBを使用して仮止めをする。

* この時、熊手のセンター穴がラックレールの中心にくるように合わせて下さい。(写真2-2参照)



写真2-1

3. ラックリア側へのリア熊手の取り付け

I. ラックリア側にEIA19インチ(左右ネジピッチ465mm)M5レールがある場合

- リア熊手は、2種類あります。取り付け用穴が開いている部分の幅が短い熊手(丸穴タイプ)を使用します。
- リア熊手をネジC2個を使って、スライドレールに緩く仮締めします
- ラックの後側からネジB2個を使用してリア熊手を固定します。リアレールが丸穴の場合には、付属のM4バーナットネジDを使い六角レンチで固定します。
- 先に仮締めしたネジCを増し締めしてください。



写真2-2

II. その他リア側サブレール(左右ネジピッチ466mm 以上)に取り付けの場合

- ① リア熊手 2 種類のうち取り付け用穴が開いている部分の幅が長い熊手(長穴タイプ)を使用します。
- ② リア熊手をネジCを使って、スライドレールに緩く仮締めします。
- ③ ラックの後側から付属のM4バーナットとネジDを使い、六角レンチでラックにリア熊手を固定します。
* ラックの形状によりこの取り付け方ができない場合には、別途各ラックに使用するネジをご用意ください。*
- ④ 先に仮締めしたネジCを増し締めしてください。

4. スライド棚を組立てる

- ① Z 型金具をコの字型金具の内側へ、Z 型金具の U 字部分がお互いに外向きになるようネジAで緩く仮締めして下さい。
- ② VTR を平らな場所に置き裏返し、写真3を参考にコの字金具を VTR の足に被せます。
- ③ スライド棚をコの字金具へ被せ、コの字金具前面部が VTR の前パネル(可動部)にかからない程度になるべく前にスライドさせ、スライド棚とコの字金具をネジAで組み立てて下さい。写真4参照
- ④ スライド棚が VTR の幅方向の中心になるように、スライド棚を左右にアライメントし、Z 金具を VTR の左右外側へ引くようにして、仮締めした Z 金具を増し締めします。
* 同梱の短冊状ゴムは、機器スベリ止め(キズ防止)として使用することができます。
<コの字金具の細い部分4ヶ所に貼ってご使用ください。>



写真3

5. スライド棚をラックに取り付けたアウターレールへ差し込む

- ① スライド棚をラックに取付けたアウターレールへ差し込みます。差し込む途中でスライドレールのロックシステムが働きますが、左右の板パネを押しながらスライド棚を奥まで差し込みます。
必ずラッチがかかるまで差し込んで下さい。



写真4

6. VTR をスライド棚にマウントする

(* スペーサーをゴム足の下にセットする。 * 別紙組み合わせ一覧表参照)

- ① 別紙スペーサーの一覧表から該当するVTR用の組み合わせをつくり、VTRのゴム足が乗るスペーサーを貼り付けます。(* VTRには、個体差がある為、微調整が必要となる場合もあります。)
- ② VTRを2人以上で左右から持ち上げ、VTRのゴム足がZ 金具にあたらないようにゆっくり載せます。

7. レール隠しブラケットを取り付ける

- ① レール隠しブラケットは5UVTR 用(長い方)と、4UVTR 用(短い方)の二種類があります。
- ② レール隠しを内蔵のビスで写真5のように取り付けます。
この時、必ずマウントブラケット最端部口の字部分を覆うように取り付けして下さい。



写真5

製造元 株式会社ガンスイ

〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 913-3

電話 049-259-6645 FAX 049-259-6656

* 本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

GANSUI

GRM-T25・スペーサー

組み合わせ一覧表

部品表

① t9mm ・ 4枚
(一番厚みのあるもの)

② t3.2mm ・ 4枚
(穴の開いているもの)

③ t2.6mm ・ 4枚
(一番薄いもの)

VTR	スペーサー組み合わせ方法
MSW・HDWシリーズ	t3.2+t2.6
DNWシリーズ	t9+t2.6
BVW・DVWシリーズ	t9+t3.2
UVWシリーズ	t9+t3.2
DSRシリーズ	t9+t3.2+t2.6

- コンパネを開閉した時に、スライドテーブル前面上部にコンパネが当たらないように調整してください。
<隙間をあげすぎると、VTRの上部が上のユニットに干渉しますので、ご注意ください。>

* VTRには個体差がある為、微調整が必要となる場合もあります。*